

スマートポン

世界初！電子頭脳搭載型“卓球ロボット”



リモート・コントローラー
簡易操作ガイド

オート・モードの操作方法



動作停止

ステップ 4

ボールの出る頻度を調整する。

ステップ 6

スタート ボタンを押す。

ステップ 2

Auto ボタンを押す。

ステップ 5

練習時間を設定する。

ステップ 3

1~9 番までのメモリーグループを選択する。

ステップ 1

電源をつける。

上記は簡単な操作方法ですので詳細は使用説明書をご参照下さい。

マニュアル（手動）モードの設定方法



動作停止

ステップ 6

ステップ 4-1

サーブを試す

(調整する必要がある場合、

マニッパ 2 ~ 1 を編み

ステップ 3

1. 固定点を選択する。

2. 左右方向の座標を調整する。(1-9)

ステップ 4

ボールピッチ⇒出る

頻度を調整する。

ステップ 3-1

ボールの球種を選ぶ。

球速

回転球（スピン）

仰角

ステップ 5

時間を設定する。

ステップ 2

マニュアルボタンを

押す。

ステップ 1

電源をつける。

上記は簡単な操作方法ですので詳細は使用説明書をご参照下さい。

メモリー/サイクル・モード – ボール・ルートメモリー・セッティング (送球コース設定)

ヒント

この記憶効能なら、必ず定点での人工操作パターンに基づいて作動することが出来ます。人工操作の定点パターンの操作手順にご参考下さい。それに連れて記憶したいの飛び方向を設定する。(メンフレームを狙ってシュートや、仰角や、スイングなどを設定する。)

記憶パターンを飛び出す。

AUTO 或いは  を押せば、出来ます。

ステップ1

記憶したいのグループを選択する。

ステップ2

必ずメンフレームを狙って、同時に M+F2 ボタンを約 3 秒間押します。

メンフレームが “Du” というような音をする。

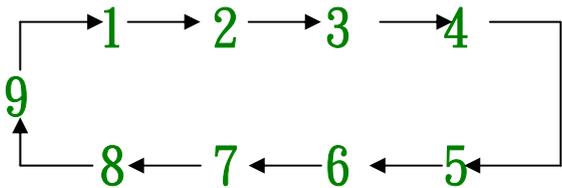


詳細資料に関しては大変恐れ入りますが「取扱説明書」をご参照下さい。

メモリー/サイクル・モード-ボール・ルート・メモリー設定の照会（確認）方法

ヒント

メモリーサイクルモードでは時間を設定してから(1~15分)START ボタンを押すと、メモリー設定に従って、順番に送球されます。



ステップ3

シングル・ボール・ショット・ボタンを押すと、選択済み設定のボールを一発だけ試し打ちとして確認可能です。

ステップ1

メモリーサイクルボタンを選ぶ。

ステップ2

球種設定 +/-ボタン で調べたいメモリー番号を選択するとリモコンのLCDがボールの球種の設定を表示します。



上記は簡易な操作方式で、もっと詳しい事は、使用説明書をご参照下さい

メモリー/サイクル・モード – ボール・ルート・メモリー設定の解除方法（送球コース設定）

ヒント

メモリー解除をする際はマニュアル（手動）モードで操作します。リモコンを本体に向けて CLR と F2 ボタンを同時に押せば簡単にボール・ルート設定を解除出来ます。注意：本体に向けなければ単にリモコンの中のセッティングを変更しただけになるので必ず本体に向けて操作をしましょう。

ステップ1

マニュアル（手動）モードに合わせた後、+/- ボタンで消したいボール・ルートを記憶させた番号を画面上に呼び出します。

ステップ2

まずリモコンをロボット本体に向けたまま必ずメインフレームを狙って、同時に CLR+F2 ボタンを約3秒間押します。メインフレームが確認音を出します。



詳細資料に関しては大変恐れ入りますが「取扱説明書」をご参照下さい。

